

## 「Voice NAGAOKAKYU」実証実験の状況について

- ・ 市政により広く興味を持って関わっていただける場「市民参画プラットフォーム・Liquid」を「Voice NAGAOKAKYU」と名付け、令和6年10月～令和8年3月末の期間で実証実験中  
〔他導入市町村〕…鎌倉市、生駒市、日野市など

### Liquid でできること

- ・ 発散的な意見投稿(アイデア投稿)
- ・ 収束的な意見投稿(行政が提示したたたき台に提案)
- ・ 情報発信機能(市から事業の進捗状況などを報告)

### オンラインの利点

- ・ 市政の透明化
- ・ 市民がほかの市民の意見を見て、さらに意見を述べることができる
- ・ 意見聴取会や説明会などの現場に行けない人も意見を出せる
- ・ 立場や声の大きさに左右されない

### 令和6年10月から実証実験の中間結果(7/1 現在)

- ➡ 登録アカウント数 1,318 件
  - ➡ 実施案件数 13件(内総合計画関連10件)
  - ➡ 総投稿数 579 件
  - ➡ 投稿へのいいね数 1251 いいね
- ◆ 総合計画に関連するアンケートでは、紙ベースの無作為抽出のアンケートや市公式LINEを利用したアンケート等との併用や、各校区で開催した対面式の「市長との対話のわ」とハイブリッド形式での実施も。
- ◆ 中でも「あなたが市長になったら」のテーマについては、飛びぬけて投稿数が多くなっている(246 件)が、要因は以下のように想定される。
- ① 対面式「対話のわ」とハイブリッドで開催したことで、参加者がオンラインにも投稿
  - ② 長期的なスパンで実施したなかで、上記の対面式「対話のわ」を動画で配信したり、投稿意見への簡単なフィードバックを行うなどした
  - ③ 市公式 LINE での配信をはじめ、広報からの誘導、FM おとくにや京都新聞への掲載など積極的な PR とあわせて、様々な対面機会での PR を意識
  - ④ キャッチーで投稿しやすいテーマ設定